



熱処理技術講座

1990年制作

本体価格	全3巻 84,000円 (テキスト1冊付)	各巻 28,000円 (テキスト1冊付)	追加テキスト 1冊 1,500円
	中国語版 各巻 49,000円 (テキストなし)		

●監修
大和久 重雄 (社)日本熱処理技術者協会

●ご覧いただきたい方
金属熱処理にたずさわる初級技術者の方

●講師
大和久 重雄 (社)日本熱処理技術者協会
滝島 延雄 (東海大学)
嵯峨 敏郎 (高周波熱処理技術研究所)

いろいろな分野に使用される鉄鋼材料。その多くは熱処理という操作を受けて、性質が改善されています。耐摩耗性、耐疲労性、耐食性などが材料に求められているからです。

材料を生かすも殺すも熱処理次第なのです。

このビデオでは熱処理がどのように行われ、性質がどのように改善されるのか、また、熱処理に伴うトラブルとその対策などを解説しています。

第1巻 一般熱処理 [30分]

1. 熱処理と鋼の組織
2. 加熱と冷却
3. トラブルと対策
4. 特殊焼入れ法

第2巻 浸炭と窒化 [30分]

1. 浸炭とは
 - 1) 固定浸炭
 - 2) 液体浸炭
 - 3) 気体浸炭
2. 窒化とは
 - 1) ガス窒化
 - 2) イオン窒化
 - 3) ソルト窒化
 - 4) 軟窒化

第3巻 高周波焼き入れ [30分]

1. 高周波焼き入れとは
2. 焼き入れ方法
3. トラブルと対策